

フリーメーソンリーに就いて

犬塚 惟重

0966

要綱及目次

一、「フリーメイソンリー」と日本開國以來の對日思想戰の關係……………	三二頁
(イ) 日本侵蝕の現状一般	
(一) 大學と「フリーメイソンリー」	
(二) 日本知識階級の思想生活	
(三) 自由民主主義の背後勢力	
(四) 人民戦線思想母體	
(ロ) 對日攻勢の近例	
— 英國に於ける反日國際大會と「ユデヤマンソン」系要人(情報参照)	
二、對策上考慮すべき内外關係……………	三三
(イ) 日本國內に於ける結社の現状	
(ロ) 結社側の宣傳竝に主張	
(一) 日本に於て享有すると稱する特權	
(二) 結社員たりと爲す日本要人	
(ハ) 對策策定は研究を基礎とすべきこと	

(從來の常識的簡單なる結論の危險)

(二) 猶太問題理解の困難(後記)

三、講演方針

(イ) 先づ「敵を知る」爲め各方面よりの研究を基礎とす

(ロ) 一研究者の捉はれざる立場

(ハ) 忌憚なき意見

(ニ) 具體的對策公定を目標とする參考意見

(ホ) 單時間の缺を補ふ參考書の配付

(ヘ) 問題處理事務上必須の過去の事情其の他の豫備智識

(ト) 質疑應答(講演終了後)

四、思想戰實施上注意すべき民族性の差異

(イ) 大和民族

(ロ) 猶太民族

明 朝……………表裏あり巧言令色

平和正義に一貫するを貴ぶ……………他民族征服擄取の爲めに手段を擇ばず

(謀略を輕視す)

(武器無き戰に終始す)

八紘一字四海同胞……………猶太は神の選民他はゴイ(獸視)

三九

四〇

0968

(西洋人崇拜) …………… (復仇的憎悪)

(ア、バ、タ、も、エ、ク、ボ、的、警、戒、心、稀、薄) …………… (愚弄的、敵味方共に利用す)

(ハ) 西洋人(一般的)

皇室中心家族主義…………… 民主主義、個人主義

◎皇軍思想…………… ◎ソルダ(賣られたる者)、傭兵思想

(武を貴び武力戦に自信を有す)…………… (武力戦に不利回避)

五、猶太「マソン」問題認識を困難ならしむる諸因…………… 四七

(イ) 民族性の差異に依る了解困難なること

(ロ) 猶太民族の特異性は和大民族には了解困難なること

(一) 我が明朗なる環境と心理を以て猶太民族の二千年來亡國流浪迫害の陰慘なる環境に鍛鍊され排他的宗教戒律に鼓舞激動されたる他民族憎悪と復仇制覇の信念を納得すること容易ならず

(二) 猶太民族の動向は複雑を極むるを以て率然其の一端を捉へ全般を推するは大なる錯誤を來すこと

(彼等間には各種の相剋あるも對異邦人には團結す)

(三) 猶太民族指導階級が佛國革命以來特に顯著なる金權掌握、思想戰謀略遂行を目的とする

0960

0969

傳機關制覇に邁進せる三世紀に互る努力は從來日本「インテリ」の西洋常識にて認識すること至難

- (四) 日本の西洋史教科書に二千年前亡國以來猶太民族に關し記載なし。事實は彼等の世界に大なる影響を與へし如き活動は其の後のものなり
- (五) 猶太人の便宜上使用せる英國人、米國人の假裝を剥ぐ如く教へられ居らず
- (六) 豫備工作、外廓運動を重視せず従つて警戒心も極めて稀薄(例、自由民主主義、人民戦線運動及び其の背後にある「マソン」暗躍)
- (七) 思想戰的觀察の缺乏、思想戰的武裝薄弱、思想國防認識の甚だしき不足
- (八) 外國の國體、政情、社會の裏面等要するに西洋國家の内部機構の祕密、國際情勢裏面研究の不足(例、防共協定成立當時の我が國一般輿論の反對的空氣)
- (九) 國際祕密力に對する歐米愛國陣營、國民戦線派の苦闘に對する情報の不足(猶太側反宣傳の普及)

六、「フリーメーソン」祕密結社簡説……………四九

参 考 書

七、猶太問題と「フリーメーソン」……………五一

参 考 書

	右序文、二	
	八、人民戦線運動の起因と擴大の裏面に關する考察	五一
	参 考 書	
	九、猶太人の陰謀と國際スパイ	五一
	参 考 書	
	右序文、(初版及三版)	
	一〇、對日思想戰の概貌	五一
	思想戰參考表	
	一一、日本に於ける猶太「マソン」問題發展經過	五五
(イ)	西伯利亞出兵當時直面せる事實	
(ロ)	問題の輸入と日本國內猶太辯護論の旺盛	
	猶太問題錯覺者の續出	
	(参考書「猶太人と日本人との關係の問題」)	
	吉野 博士 厨 川 博 士 滿川龜太郎氏 大竹 博 吉氏	
	新見 博士 木下哲太郎氏 八木徳三郎氏	
(ハ)	一般知識階級の態度	

- (二) 取締機關態度の變遷
 - (一) 結社側宣傳の反映
 - (二) 時局と認識の進展(國民戰線情報通報の效果)
- (ホ) 事變と國際情勢は猶太問題の具體的認識を深む
 - (一) 支那を第一線とする抗日經濟戰の進展
 - (日本の經濟的思想的內部崩壞を目標とする)
 - 参考書 配付
 - (二) 支那に於ける英國の動向と猶太勢力
 - 参考書 配付
 - (三) 支那事變を廻る猶太民族の動向
 - 参考書 配付
 - (四) 防共諸國の情報並びに宣傳日本輿論に反映
 - (五) 極東猶太人會議に就いて
 - 情報 参照
- 一一、猶太對策の基調 五七
- (一) 警戒監視機關、外廓機關

- (二) 根本方針
- (三) 當面施策

一三、結語……………六二

別紙第一	英國に於ける反日國際大會に就いて……………	六三
別紙第二	猶太百科全書に記載せるフリーメイソンの解説に就いて……………	六六
別紙第三	米國の反日大會……………	七四
別紙第四	猶太問題とフリーメイソンの序に代へて……………	七五
別紙第五	獨逸内務省のフリーメイソン結社解散に就いて……………	八二
別紙第六	日本に於ける祕密結社フリーメイソンの種類及び社員……………	八八

參考書類目録

配付 番號	書名	發行所及番號
一	思想戰參考諸表	軍令部 秘第二號
二	極東猶太人民會代表會議第一回會議ニ就テ	猶太情報 秘第二號
三	ハーバート・セリグマン 猶太人問題ノ將來 米國「ニュー・リパブリック」一九二七、二二、八所載	同 極秘第三號
		同 第二號

- | | | |
|----|------------------------------------|---------|
| 四 | 英國ニ於ケル反日國際大會ニ就テ | 同 |
| 五 | 獨紙「アングリツフ」所載獨逸内務省ノ「フリーメイソン」結社解散ニ就テ | 秘第三號 |
| 六 | 基督教「きめよ」教會牧師ノ猶太人ヲ尊敬セル言動(昭和十二年三月調) | |
| 七 | 猶太問題ト「フリーメイソン」 | |
| 八 | 猶太問題ト「フリーメイソン」ノ序ニ代ヘテ | |
| 九 | 猶太問題參考書調 其ノ一 | 國際政經學會 |
| 一〇 | 支那ヲ第一線トスル抗日經濟戰ノ進展 | |
| | 猶太人ノ陰謀ト國際「スパイ」 | 內閣情報部 |
| 一一 | 「フリーメイソン」秘密結社簡説 | |
| | 人民戰線運動ノ起因ト擴大ノ裏面ニ關スル考察 | 合册 |
| 一二 | 支那ニ於ケル英國ノ動向ト猶太勢力 | 東京商工會議所 |
| | 支那幣制改革ノ陰レタル指導勢力 | 合册 |
| 一三 | 支那事變ヲ繞ル猶太民族ノ動向 | |
| 一四 | 日本ニ於ケル秘密結社「フリーメイソン」ノ種類及結社員 | 軍令部第三部 |
| 一五 | 猶太人ト日本人ノ關係ノ問題(國際秘密力ノ研究第四册記載) | 國際政經學會 |

フリーメイソンリーに就いて

海軍 令 大 佐 部 犬 塚 惟 重

序 説

只今からフリーメイソンリー(日本の通稱フリーメーソン)に就てお話し申上げます。私は此席では思想的立場からフリーメイソンリーを研究して見たいと思ふのであります。従つて思想國防上の見地から總ての問題を取扱ふことを御諒解願ひたいのであります。

フリーメイソンリーの問題はこれは深刻に政治、經濟、思想、社會、日常生活などの中に歐米では入り込んで居ります。此の結社は十八世紀頃から純粹な思想的結社として體系を整へたのであります。今日に於きましては、純粹な學究的思想團體と見るべきものでなくなりました。例へば米國の如き此の結社に入會させる爲の勧誘は立身出世、金儲けの早や道であり、監獄に入れられても出される特權がある、最高階級は死刑にならない、かういふことまでも言つて有像無像を入れて居るのであります。従ひましてこれは純粹に思想的な問題或は日本の知識階級が好んで取扱ふ學究的或は思想的象牙の塔から飛び出して、あらゆる社會の日常生活問題に頭を突込んで來て居るのであります。そこで

(31)

0975

私がお話し申し上げますことも此のフリーメイソンの各般に互つてお話を申上げることがは短時間で
は到底盡せませんので、本日は思想國防、思想戰、かういふ意味に於て之を取扱ひたいと思ひます。
尙此の結社は現代では「マソン結社員は人爲的の猶太人なり」と歐米で云はれる程猶太問題とは離すべ
からざる關係にありますので、勢ひ猶太問題にも言及する事となります。佛國でもユデオマソン(猶
太マソン)なる語が常用されて居ます。

お手許に澤山の本を配つてありますが、何等の豫備知識無くして初めて此の問題をお聴きになる方
が此の中にありますれば一時間半の講話では却つて逆効果。來す如き事もありはしないかといふこと
を從來の經驗に依つて私は恐れるのであります。そこで此の問題を研究されるには少くともお手許に
配りましたものを一應お目通しを願ひたいのであります。それは此の問題を論ずるに必要な最少限
の常識であります。

一、フリーメイソンリーと日本開國以來の對日思想戰の關係

それではフリーメイソンリーは日本に於て關係はないかと申しますと、或る官憲の説に依ります
と、日本にフリーメイソンリーが輸入されたのは既に十六世紀の頃であると云ひます。即ち徳川時代
の前から外國人が日本に入り込んで、其の時には既にフリーメイソンリーの結社員が來て居つたとい
ふ譯です。併し、これは極く不確かであります。お手許に配りました講話要項は、

(イ) 日本侵蝕の現状一般

大學とフリーメイソンリー、日本知識階級の思想生活、自由民主主義の背後勢力、人民戦線の思想母體、等要綱に記してありますが、大體かういふ分野に於て侵蝕されて居ります。此等に就ては參考書に詳述されてありますから御覽下さい。

(ロ) 對日攻勢の近例

具體的の最近の實例と致しましては英國に於ける反日國際大會でありまして、これはお手許に「英國に於ける反日國際大會に就て(別紙第一)」といふ情報が配つてあり之を御覽下されば大體お解りになります。即ち歐米で札付のフリーメイソン系の者、殊にフランスに於て始終攻撃されて居る如くエリオ、コット、ジューオーはフリーメイソンであります。それから國際聯盟前經濟部長であつたアーサー・ソルター、これは純粹のユダヤ人でありましてメイソンであります。かういふのはフランスあたりで研究された本を少し御覽になれば直ぐに出て來る人間であります。今日彼處に多數參考書を展覽に附してあります中にフランスの歐洲に於ける「著名なフリーメイソン結社員」と云ふ書物を出して置きましたから後で御覽を願ひたいと思ひます。固より國際聯盟なるものは非常にユダヤ色濃厚なるものであります。之に就きましては既に日本でも色々な研究が出て居ります。

二、對策上考慮すべき内外關係

(1) 日本國內に於ける結社の現状(別紙第六)

實は今日參考資料中に入れようと思つて刷らせて居つたのですが、間に合はないでまだお手許には來てゐないやうですが、大體日本には二十五結社あります、さうして本部が横濱中區山手町三番地に立派なテンプルを持つて居ります。彼等は之をテンプルと呼んで居りますが、實際アメリカでは此のフリーメイソンの結社員のことをテンプラーと新聞等で書いて居ります。ロスアンゼルスの新聞にも毎年此のテンプラーのお祭の時には底拔騒ぎをする全紙一杯の記事で埋まつて居ます。妙な中世紀のユダヤ人のやうな服装を着て街を色々な事をして練り歩く、中々盛んなものであります。在日本結社は日本に於ける外人有力者が殆ど網羅されて居ります。さうしてそれを統轄する母體の結社がありません。此の二十五結社といふ中にはまだフリーメイソン結社の色々な事柄に就て、一人前にならない練習訓練を要するもの、練習結社を作つて居ります。二十五結社ありますが、それは必ずしも別のものではなくて其の中の幹部は又日本の中心結社の中の幹部になつて居るといふやうな聯關を持つて居るものであります。これは後から日本に於ける『秘密結社「フリーメイソン」の種類及社員』(別紙第六)として有力者の職業とか名前を、昭和十一年に調べたものをお手許に届けますからそれを御覽になつて戴きたい。それを御覽になれば領事館員あり、大使館員あり、スタンダードオイルやライジングサン等在日有力商社銀行等の上級幹部が入つて居る、諜報的眼を以て見ますと洵に完全なる日本國情調査上の要

所を握つて居る連中が入つて居ります。そこで其の眼を以て見ますと疑ふべき事が澤山ある。併し何分にも其の結社の建物には日本人夫婦の番人が居りまして絶対に日本人を入れませぬので官憲もどうすることも出来ない、結社員が集まつて居る時は絶対に近寄らせない。實に今の日本の現状では奇怪千萬な時代錯誤的存在なんでありませぬ。朝鮮あたりには於きましても結社がございます。大體日本内地は東京、神戸、横濱が主で、横濱に本部がある、元は長崎にもあつたらしいですが今は一寸まだ見付かりませぬ、京城にあるといふことは二年ばかり前に初めて判りました、ズツと前からあつたのですけれどもそれ迄は氣が付かなかつたのでありますが、やはり宣教師とか彼處に居る色々な外國の有力者を入れて居ります。

かういふやうな奇怪な存在でありますので色々疑惑を持たれて居るのでありますが、結社側からどういふ宣傳をして居るかと言ふと、

(口) 結社側の宣傳並びに主張

日本に於ては彼等は日本人さへ結社の會合に入れなければそれは許されて居ると首腦者が日本側の間に答へて居ります。それから決してこれは不都合なものではない、共濟的な慈善團體であるから非常に良いものである、決して心配には及ばない、現に日本でもかういふ偉い人が入つて居るといふことを言つて居ります。内務省關係のお方は此の報告が神奈川縣知事から出て(昭和十二年外秘第四〇號)居り

ますから御覽になつたことがあると思ひますが、曾て日本の外交首脳者たりし人々、政治の上層部の人の一部がそれに入つて居る、(此等の人々は外國では日本のベストエレメントなどと宣傳され、支持されて居る有名な人々である)彼等は名前を擧げて之を言つて居ります。それで此の問題を取扱ひますのには中々簡単に扱ひませぬ、彼等の宣傳だけを受取つて見てもどうも甚だ妙な所があります。一方此のフリーメイソン結社に對しては吾々と密接なる關係にあるドイツ、イタリー、ハンガリー等に於てはファッショ或はナチスが政權を執ると同時に彈壓して解散を命じて居ります。ハンガリーに於きましては一九一八年の赤化革命で百日ばかりブタペストをボルシェヴィキに占領されまして、殘虐な變行をハンガリーの首脳者に加へ多數を虐殺した。其の後にホルテミクロス提督が學生軍、在郷軍人等を指揮して之を首府から追拂つて結社から多數の文書を押收しそれを發表して居りますが、其の事はお手許に配つた資料の中にも書いてあります。即ち首都に於けるフリーメイソン結社の九〇%から九二%までがユダヤ人であつて、これが總て革命の豫備行動をした、それで此の報告を發表すると同時にこれ等のものは總て解散してしまつた、かういふ風に國民戰線派諸國では何れも結社を非常に危険なものとして皆解散を命じて居ります。スペインに於きましてもフランコ將軍は「巴里よりプラীগに至る國際的勢力網を張るフランマソン結社は西班牙荒廢の主なる原因である」と昭和十一年十二月三十一日葡國新聞記者に對するインタビューで話して居ります。かういふ風に國民戰線派は例外無く確證を握つて。國家に對して不都合

(36)

0980

なものであるとの見地から取締まる方針に決めて居る。そこで從來の常識的判断で彼等結社員の宣傳通りを受取つて之を兎や角言ふことは今日では既に許されない状況になつて居るので、今日私の申し上げることも各方面から研究した結果をお話するのであります。即ち從來の日本インテリの持つて居る知識に最近吾々の盟邦である國民戰線派の諸國の執つて居る方針を加味してあるのであります。

お手許に『猶太百科全書』に記載せる「フリーメイソン」の解説に就いて『なる資料』があります。(別紙第二)は米國のファンク・エンド・ワグナルス・カムパニーの出版一九一六年版の英文猶太百科全書であつて、これはユダヤ系の學者が集まつて編纂した本であります。之を見ましてもフリーメイソンとユダヤ人といふものは古くから色々の關係があるものであるといふことがお分りになります。其の初めの方に書いて置きましたが、第一番にユダヤ人とフリーメイソンとは古くから重要な關係を有することを承認せざるを得ないことが書かれて居る。それから言ひ譯的に明らかにユダヤ人の名前であるに拘らず、之を猶太人なりとなす適確なる證據がないといふことで胡麻化して居る。それから今の組織は十八世紀の初めに規定されたものであり、英國ではユダヤ人のみの多數の結社があり、且つ一般結社にも高級者があるといふことを此の中に書いてある。現今世界的優勢を示す英米特に日本に勢力を有するスコットランド系の結社は、猶太的儀式及び文例を根據として居るといふこと、佛國大革命とフリーメイソン結社及びユダヤ人とが重要且つ密接なる關係があること等を示して居る。それからア

ドルフ・クレミューといふ猶太人の名前が此の中に出て居ります。彼はフランス革命後結成されし全世界猶太人同盟の指導者でありますが、これが又此の結社の一派東方社の首領となつて居る。

それから又面白いことはオランダのフリーメイソン結社員が英國のフリーメイソン結社員を擁護する運動を大にやつて居るといふことを書いて居る事である。オランダは英國ユダヤ財閥の發祥の地でありまして、例へば英蘭銀行の如き英國とオランダの銀行といふ名前でも分るやうに、英國とオランダとは財的、金融的に離るべからざる關係があるが此の結社の解説でもそれが分る。勿論ユダヤ人が書いたものですから何でも彼等に都合の好いやうに書いてあるのですが、それでもかういふ歐米の反猶太側が主張して居る所をも記載して居るのを見ると事實を覆ふを得ないと認めざるを得ないのであります。

そこで歐洲の國民戦線派の人は此のフリーメイソン結社をどういふ風に扱つて居るかと言ふと、これは人爲的のユダヤ人であるといふ風に誰でも明確に片付けて居ります。丁度コミンテルンが蘇聯邦政府の外廓機關として總ての謀略工作を處理して居りますが、フランマソンは總ての猶太國際運動の思想的コミンテルンの役目をして居ると思へば間違ないのであります。

そこで問題はユダヤ人とフリーメイソンの關係といふことになります。所が此ユダヤ人問題といふものは今迄の日本の知識階級の常識ではとても了解困難なやうに出来て居ります。最近は防共協定が出来まして日本が明確に反ユダヤ的態度を明らかにした。これは日本人はさう考へて居りませぬが、

ユダヤ人から見れば當然さう考へて居る。ドイツは極端なるユダヤ排撃をやつて居る、それと同盟的關係に在る日本はやはりユダヤ排撃者である。さういふ結論の下に彼等は總ての行動の根本の方針を置いてやつて居るのでありまして、日本としても之を認めて掛るのが宜いか、認めないで掛る方が宜いかといふことは云はずもがなの事であります。吾々の思想國防的立場から言へば、やはり彼等がさう認めて居るものとして此方も周到なる遺漏のない對策を講ずる方が宜いのであります。

三、講演方針

そこで私の講演方針は、初めにお断り申上げました通り思想戰的立場、思想國防の立場からお話申上げます。次に各方面の研究を採り入れる、片方の思想を其の儘採らない、さうして今日は私の研究者としての忌憚なき意見を申し上げます。次に本席には取締官憲の方が見えて居りますから、對策を公けに定めるのを目標として申すのであります。例へば學究的にフリーメイソン結社の規則などを幾ら研究して見た所で研究にはならないのであります。それは彼等のカムフラージュ的なものしか出して居りませぬ。ですから之を幾ら手に入れて見ても思想國防的には役に立たない、そこで各方面からの研究が必要であります。

それから時間がありませんから、フリーメイソン關係參考書十數種をお配りしてありますからこれは是非読んで戴きたいと思ひます。モウ一つは早速ぶつつかつて取扱はなければならぬ問題が起つて

来た場合に過去の事情を一應知つて居らなければいけない、そこでそれ等の参考になるやうなことも一應申述べたいと思つて居ります。其の次に出来るだけ御質問にお答へしたいのですが、今日は後が見學になつて居るやうですからそれは或ひは出来ないかも知れませぬ。

そこで次の、

四、思想戦實施上注意すべき民族性の差異

これは十分に頭に入れて置かないといけないので動もすれば日本の從來の知識階級は、日本人の頭を以て總て彼等の行動を判断する。そこで問題に依つては可なり目標を逸してしまふ例が多いのであります。此のフリーメイソン問題は歐米に於て數世紀に亘り實施されて來た極めて巧妙なる思想戦の一要素でありまして、これ等の影響する効果はゆつくり來ますけれども、其の結果は非常に堅い一種の精神状態を作り上げてしまふのであります。例へば佛蘭西革命の時に於きましても、革命の結果は總ての貴族階級が一掃されてしまふものにも拘らず、初めてあの新しい思想が貴族階級の社交のサロンに入れられた時には、彼等は自分等は生活上に何等の心配がないものでありますから、さういふ革命の根源になるやうなフリーメイソン結社の思想工作たる色々な命題が非常に面白く感ぜられ、新らしく感ぜられ、之を盛んに觀念の遊戯的にサロンで弄ばれたのであります。さういふやうな巧妙なカムフラージュしたものが結社の表現方法の中に入つて居る、例へば自由平等、四海同胞といふ標語

(40)

0984

は非常に西洋人にはアツピールする。所が結社の文獻に依ると此の標語はグラントリヤン・ド・フランス(佛國大東社)内で革命の標語——標語と言ふよりは當時は「戦闘の叫び聲」として決められて居つたものであります。此等が成功した状況は丁度ロシア革命が成功したと同じ経過を示して居るのであります。即ち後者に於ては先づマルクス主義を以て思想的に侵蝕して行く、さうして或る程度まで此の主義が發展した所で今度は第一次のケレンスキの革命をやる、其の次にはボルシェヴィキの革命をやる、かういふ風に漸次初めに言つたことと違ふ方に持つて行くのであります。そこで國民戦線派のものは自由主義は、今の共產主義の母體であり國家主義の敵である、即ち國家を崩壊させ、國民を墮落させ、民族的團結を緩める母體であるといふ風に認識して居るのであります。順次に或る一定の方向に心理状態を段々進めて行く、これがフリーメイソン結社が採つて居る思想戦の根本方策でありまして、此れが成功して行く様は丁度病氣に譬へれば慢性疾患で癌の如きものである。罹つた時は分らない、分つた時にはモウ救済の餘地はなき程に進行して最後に命を取られる。傳染病の如く非常に急激にやつて來れば誰でも苦痛を感じるから直ぐに治療して貰ふ氣になり又癒る事も早い。日本人は非常に氣が短かいものですから、何か一つのことを宣傳しようとするれば直ぐそれを頭から押しつける、それでは効果が少いのであつて、その癖、少しばかりの宣傳をやつて見て直ぐにき、目が見えぬと向駄目ぢやないかと直ぐにやめてしまふ。向ふの宣傳は永い間の準備工作が出来て居るものであると

(41)

3360

0985

いふことが着眼すべき點ではないかと思ふのであります。

思想戦實施上注意すべき民族性ノ差異

(イ) 大和民族

明 朗……………表裏アリ巧言令色

平和正義ニ一貫スルヲ貴ブ……………他民族征服搾取ノ爲ニ手段ヲ撰バズ

(謀略ヲ輕視ス)……………(武器無キ戰ニ終始ス)

八紘一字四海同胞……………猶太ハ神ノ選民他ハゴイ(獸視)

(西洋人崇拜)……………(復讐的憎悪)

(ア、バ、タ、モ、エ、ク、ボ、の、警、戒、心、稀、薄)……………(蔑視的敵味方共ニ利用ス)

(ハ) 西洋人(一般的)

皇室中心家族主義……………民主主義、個人主義

◎皇軍思想……………◎ソルダ(寶ラ。タル者)、傭兵思想

(武ヲ貴ビ武力戰ニ自信ヲ有ス)……………(武力戰ニ不利回避、武器ナキ戰重視)

此の表は大和民族とユダヤ民族とを此の一例として對照し終ひの方には日本人と一般西洋人の思想を較べてある。日本人はどうしても非常に明朗なことが好きで、平和、正義に一貫することを尊び、又さういふ風に教育されて居る。随つて外國の宣傳謀略戰の威力の如きは無意識的に甚だ輕視して居る。例へばドイツが世界大戰に於て武力戰では負けなかつたけれども思想戰、宣傳謀略戰に負けて

遂に革命が起り最強の帝國が没落したといふ前轍があるに拘らずやはりそれを聞いても日本の一般知識階級は其の背後にある魔手に就いて眞剣な考察を拂はない。

それは西洋だからさういふ風になつたのだといふ位にしか考へてゐないのか、或ひは革命派や聯合國側の宣傳のみ信じて其の背後にある宣傳謀略戦に就いては先天的無意識的に非常に輕視して居るのではないかと思はれます。要するに「正直者はだまされ易い」弱點があるのです。所が此の猶太民族系のものであるとすべての行動は非常に表裏があり所謂巧言令色であります。日本人とつき合つたら直ぐ日本人はとりこになつてしまふ。併し其の他面に彼等は他民族を蔑視し之を支配征服すべきもので他民族征服の爲めには手段を撰ばずといふ宗教的民族的精神で鍛へられて居る。所が彼等は國家を持たず其の保護がない、従つて軍隊も武器も無い、當然二千年來一貫して武器無き戦に終始して居る。それから日本は八紘一宇、四海同胞の觀念に支配されて居るのに猶太人は他民族はゴイと蔑稱して居ます。ゴイと云ふ言葉には我々の畜生といふやうな觀念が其の中に加はつて居る。これは舊譯聖書の中にもそれが現れて居る。日本人は明治以來教育の結果インテリは殆んど慢性的無自覺西洋人崇拜病にかゝつて居る。初め明治の元勳の方々の考へはそんな指導方針ではなかつたのですが、結果から見るとさういふ風になつてしまつて居る。何でも西洋人の言つたことならば痘痕あはたでも笑靨みくぼに見えるといふやうな、非常な妙な心理状態がインテリ間にある。随つて警戒心が非常に稀薄である。痘痕が笑靨

に見え始めた。これはお終ひなんでありまして、モウ病膏肓に入つて居るのであります。どうも最近色々な思想的問題が表面に浮び上つて来て居りますが、私等から見ると痘痕が笑靨に見えて居るのではないかといふ氣が致します。所が猶太人は非常に異邦人に對し愚弄的であつて、而かも敵の中にも味方の中にもちやんと組織を入れて居る。これが西洋國家社會が惱まされた所でありまして。英國の如きはクロンウエル時代に猶太に對する研究を誤り、爲めに辛い經驗を持つて居る。其のクロンウエルはそれまで英國はユダヤ人を一步も入れなかつたのを彼は利用する爲めに入れたのであります。彼は利用し得ると考へて居つた、所が「世界大戰の最大の利得者は猶太人なり」と自動車王フォードが唱へた如く猶太人は先づ第一に猶太民族主義で要するに寄生樹的存在である事が大戰の結果歐米の識者に認められ再び中世紀時代の反猶太運動が復活して來たのであります。今日では英國でも色々な全體主義國民戰線派のものが反ユダヤ宣傳をやつて居ります。猶太人は議會勢力を頼んで昨年此等の示威運動を取締る規則を議會を通し、全體主義的な示威行列や、制服を着ることは禁止されてしまつて居る。英國にインベリヤル・フアッシスト・リーグと云つて、團員の數は少いですが、非常に積極的な行動をする團體がありますが、其の指導者アノルド・リースが本會でも今度講演された藤澤親雄氏(海軍省囑託、軍艦足柄に便乗歐洲巡歴)が彼等の深刻なる考へを紹介したのが發表されて居ります。此の資料の中に『支那事變を繞るユダヤ民族の動向』(別冊)といふ活版刷冊子がありますが、此の三頁の

(44)

7800

0988

『ユダヤ問題とは何ぞや、歐米識者の觀察』にアーノルド・リースの話(次註参照)が載つて居ります。この冊子は後で御覧になつて戴きたいと思ひます。

註

アーノルド・リース(インベリアル・ファッショスト・リーグ指導者)談

英國に於けるファッシズムは消極的にはデモクラシーに對する愛國的反抗であり、積極的には眞のステートマンシップを復興創造せんとするものである。我々ファッシストは猶太財閥によつて代表せられる金權政治に對抗して「英國人の爲の眞の英國政府」を再建せんとするのである。(中略)我々の敵は人類平等主義と偽善に満ちた國際主義の美名にかくれて英國大衆を搾取し、且つボルシェヴィズムと、國際聯盟と、國際決済銀行と、金本位制とを自己の武器として各國民の個性を破壊せんと欲する猶太人である。今日英國と佛國とが提携して居るのは決して眞の民族的提携ではない。それは兩國に於て政治の樞機を握つて居る。國際的猶太財閥の結果に外ならないのである。

(45)

それから日本は皇室中心、家族主義であります。向ふは一般に民主主義であり個人主義である。日本は軍隊は皇軍であるといふ思想であります。向ふは、ソルジャーとかソルダとかはラテン語の語源に依れば「賣られた者」といふ意味であります。ですから佛國ルイ王朝でも近衛軍にはスイスの軍隊を金で買つて近衛兵にして居る。従つて佛蘭西では「スイス」は近衛兵の別名とさへなつて居る。そこで軍隊に對する考へ方は一般に日本とは全然違ふのであります。向ふでは軍隊は全然政治家の支配下にあり従つて之に對して誹謗することは何でもないものであつて、色々反軍的のことを言つても問題に

0989

なりませぬし當り前と考へて居るのですが、さういふことを言つて居る裏にはかういふ根本的差異があるのだといふことを日本人は考へない。外國であんなに言つて居るのだから日本で言つても一向差支ないといふ風が西洋學問を通じて入つて居るやに見えます。大學教授(河合)の「ファッシュイズム論」なるといふのを見ますと、どうも向ふのものを其の儘受賣りして居るのではないかといふやうな點が見受けられるのであります。例へば自分の名前を大書され『日本の政治から統帥權問題とか、軍部大臣制を取除かなければ明朗な政治にならぬ』といふことを記載したものをパンフレットにして賣つて居るのに一向關心を持つて居らない。自分の名前が其處に出されて居つても、これ等に對して何等の關心を持つて居らぬ。取締上にも法律的にはかういふものは罪にならないといふやうな解釋を惡用して反軍宣傳をやつて居るとさへ一部では云はれて居る。十錢出してパンフレットを買つたものは明白に帝大プリント聯盟發行、昭和十二年六月新講東京帝國大學經濟、法學部と名前をちやんと出して賣つて居るのですから、何も知らない人は之を買つて見れば、これは其の學者が認めて出して居るのだと思ふ。これは容易に外國の爲めに反軍反戰宣傳に利用される材料を公表するもので思想國防の見地から見れば非常に重大視すべき事柄であります。それ等はやはり今のソルダの思想の受賣りであると思へられますが、日本の國體、皇軍といふものは日本獨特のものであつて、さういふ西洋の思想で判斷しては間違つた結果を來すといふことが、どうも深刻に考へられて居らぬのぢやないかと思は

れます。そこでこれ等の観点を重視し研究しなければ日本の思想國防は完う出来ないと思つて信じています。

次にユダヤマソン問題の認識を困難ならしむる諸因は左の如くであります。

五、猶太マソン問題認識を困難ならしむる諸因

- (イ) 民族性の差異に依る了解困難なること(前掲四参照)
- (ロ) 猶太民族の特異性は大和民族には了解困難なること
- (一) 我が明朗なる環境と心理を以て猶太民族の二千年來亡國流浪迫害の陰慘なる環境に鍛鍊され排他的宗教戒律に鼓舞されたる他民族憎悪と復仇制覇の信念を納得すること容易ならず
- (二) 猶太民族の動向は複雑を極むるを以て率然其の一端を捉へ全般を推するは大なる錯誤を來すこと
- (例へば彼等間には各種の相剋あるも對異邦人には團結す。又故意に敵味方にわかれ他民族を利用す。)
- (三) 猶太民族指導階級が佛國革命以來特に金權掌握、思想戰謀略遂行を目的とする宣傳機關制覇に邁進せる三世紀に互る顯著なる努力は從來日本インテリの西洋常識にて認識すること至難
- (四) 日本の西洋史教科書に二千年前亡國以來猶太民族に關し記載なし
- 事實は彼等の世界に大なる影響を與へし如き活動は其の後のものなり
- 猶太人の便宜上使用せる英國人、米國人の偽裝を剥ぐ如く教へられ居らず
- 豫備工作、外廓運動を重視せず従つて警戒心も極めて稀薄(例、自由民主主義、人民戰線運動及び其の背後にあるマソン暗躍に無關心)
- (五)
- (六)

(七) 思想戰的觀察の缺乏、思想戰的武裝薄弱、思想國防認識の甚だしき不足(武力戰のみ競争と思ふ情勢強し)

(八) 外國の國體政情、社會の裏面等要するに西洋國家の内部機構の秘密國際情勢裏面研究不足(例、防共協定成立當時の我が國一般輿論の反對的空氣)

(九) 國際秘密力に對する歐米愛國陣營、國民戰線派の苦闘に對する情報の不足(右情報の傳播阻止猶太側反宣傳の普及)
これはどうも從來日本で間違つて解釋されて居りますが、其の原因は人民戰線派の宣傳のみが日本の知識階級に入つて居る故だと私は考へて居るのであります。

教科書に猶太民族史を入れよ

例へば右に掲げた(四)の如く日本の西洋歴史教科書にはユダヤ民族の歴史といふものは、二千年前に亡國になつてからユダヤ民族といふものは教科書に書いてない、所が實際世界に與へた彼等の色々な動きの影響はそれ以後にあるのであります。殊に十八世紀、十九世紀、二十世紀に互つての三世紀間の運動が非常に重大な影響を西洋史に與へて居るに拘らず、それ等は取扱つて居らない。だからユダヤ人といふものは歴史的には存在を抹殺されて居ります。所が又彼等も英國人、米國人として國籍を持つて居るのでありますから、此の問題は了解が難かしいことになるのは明らかであります。之に就いてはヘンリー・フォードも非常に迷惑であるといふことを書いて居る。彼處にも出して置きました。が、フォードの『インターナショナル・ジュー』といふ本があります。これは日本にも世界のユダヤ人網(麴町區内幸町幸ビル政經書房發行)として譯されて居りますが、此の中にも『どうもユダヤ人は

怪しからぬ。外國へ行つて米國商人だと言つて商賣をして非常に悪い事をして居る。米國人は甚だ迷惑をする』といふことを書いて居ります。

(七)の所に思想的觀察の缺乏、思想的武装薄弱、思想國防認識の甚だしき不足、これは忽ち外國の反日、反軍、軍民離間宣傳に利用されるので餘程考へて戴かなければならぬと思ひます。

それから(八)西洋國家の内部機構の秘密や國際情勢裏面の問題が日本には一向研究されて居らない。其の主因は日本の知識階級が手にされるのは向ふの宣傳的な立派な本や雜誌に書かれて居ることだけでありませう。そこで間違ひが起つて來る。要するに官の情報機關利用の途なき一般インテリは外國の宣傳以外には知らないといふ結果に大體なつて居る。之れが一番よき例證は防共協定發表當時の我が國一般言論機關の反對空氣であります。

それから防共協定締結以來これは少しく改正されたのですが、國際秘密力、即ちユダヤ人の運動に對する歐米の愛國陣營、國民戰線派の苦心慘愴してやつて居る其の狀況が日本人にはどうしても解らない。さういふ情報はあつても極く稀であります。日支事變が起つてから稍、ユダヤ人といふ言葉が新聞や或ひは通信の中に入り、大新聞にも書かれるやうになりました。かういふ非常な可笑しな歪められた情勢になつて居たのであります。

六、フリーメーソン秘密結社解説

そこで次の「フリーメイソン秘密結社解説」は内閣情報部で今回印刷して御手元に配つてある此の本にあります。フリーメイソン結社のことを十分かそこらで解るやうに書けと言はれたならば、先づ之を御覽になれば五、六分で読めますからどうか之を御覽になつて戴きたいと思ひます。そこでこれは軍令部で或る必要がありまして昭和十年五月に極く簡単に書いて部内一部に配つたのでありますが、其の中に世界大戦中に於けるフリーメイソン結社の諜報行為の事を一寸書いてあります。此の中に書いてある一事實を其の後ナチス側の發表した詳しいものが御手許に配つてあります。即ち『獨紙「アングリッタ」所載獨逸内務省の「フリーメイソン」結社解散に就いて』で(別紙第五)要するに歐洲大戦時には戦場ロッヂ(結社集會所)といふものがありまして、戦場は此のフリーメイソンのロッヂが出來て、それでお互に敵味方交通し反逆行爲をして居つたといふことが事實として書いてあります。これは獨逸のナチス派の機關紙でありますから、痛切に彼等が困つた所を書いて居るのであります。其の一番最後の九頁の所に『今回の舊プロイセン・ロッヂの徹底的解消と共にフリーメイソンの發達は強き一線によりて防止された、かゝる一線こそ如何に深く強くとも獨逸國民の國民的健全化と國家安全の爲めには、決して強く又深過ぎることはあり得ないのである。而して一般大衆は常にモーゼ教徒、ユダヤ人及びフリーメイソンの歴史に獨特な總ての秘密運動に就いて、十分な真相を聞知するであらうか?』これは中々難かしいといふことを書いて居ります。

(50)

0994

其の次にやはりお手許に配つてありますが、『ユダヤ問題とフリーメイソン』これは昭和八年に海軍經理學校でやつた私の講話ですが、之に別冊になつて序文が附いて居ります。(別紙第四)これは一九三四年に書きましたので、其の當時は一九三六年の危機といふことが盛んに日本で言はれて居りました。それで之を御覧になりますと其の當時のユダヤ問題の認識の程度と、其の次に九頁の所に今度書いた序文があります。『思想戦講習参考として配布するに際し』、之を對照してお読み下さいますと、其の當時の日本インテリの常識では思ひも依らない事、到底豫想されなかつた事が今日出來上つて居るといふ所に興味があると思ひますから読んで置いて戴きたい。

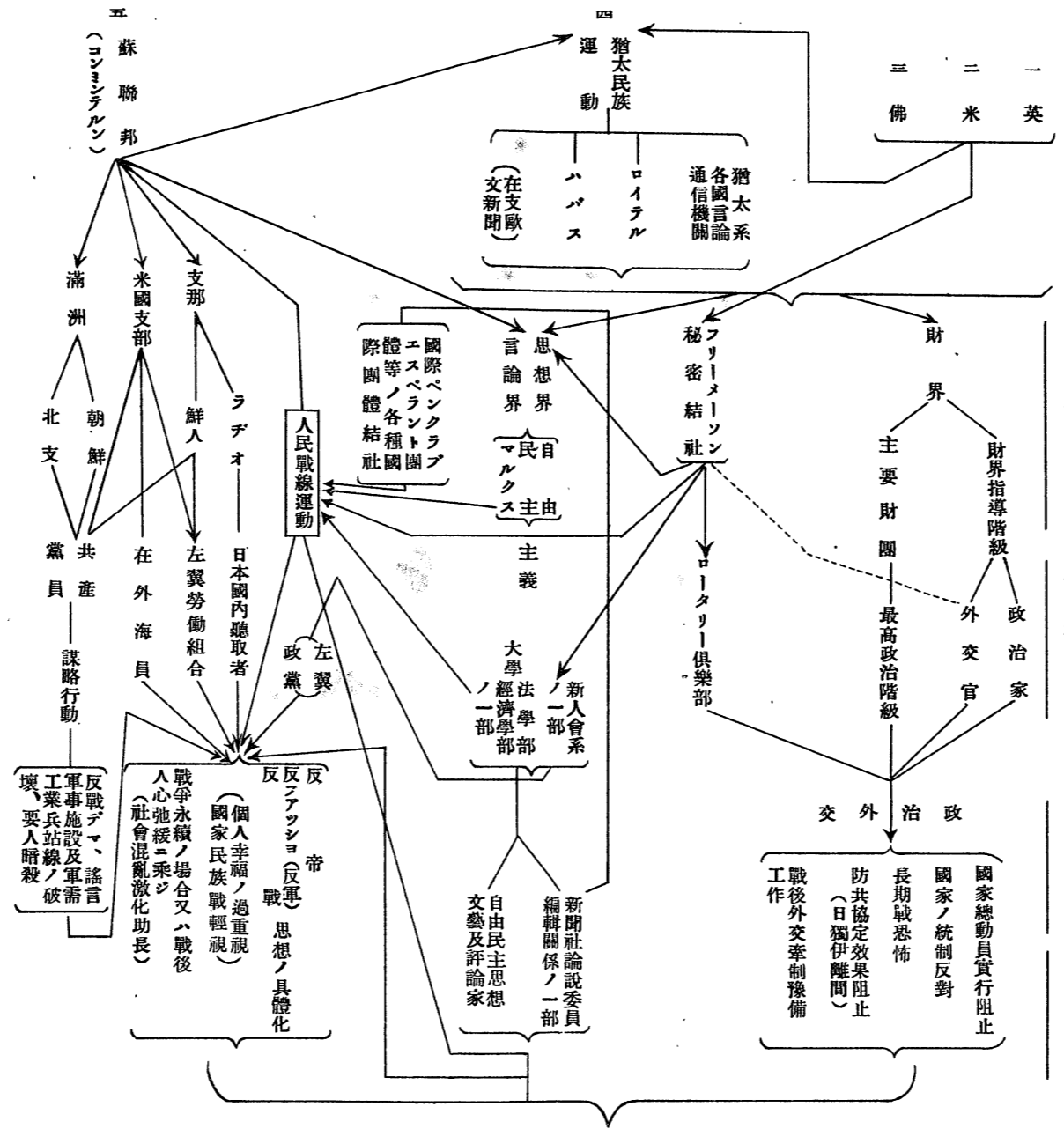
七、對日思想戦の概観

それからやはり内閣情報部で今回印刷したパンフレットの中に『人民戦線運動の起因と擴大の裏面に關する考察』及び『猶太人の陰謀と國際スバイ』があります。これは思想戦参考諸表(次頁)の説明であるといふ風にお取りになつてお読みを願ひたいと思ひます。此の表の一番後に人民戦線運動概要一覽表があります。これは人民戦線運動が卒然として世界的にどうして擴がつたかといふ一つの理由を示して居るのであります。それは其の背後にフリーメイソン結社の全世界の組織がバックをして居つた、又ユダヤ人の色々な團體結社及び新聞或ひはロイテル、ハバスの如き有力な世界的通信社などがバックして居つた。そこで迅速に擴がるのは當り前であるといふことが、此のパンフレットを御覧に

なりませんと相當明瞭になると思ひます。人民戦線に就いては日本では一九三六年のコミンテルンの第七回世界大會に於て、明確に人民戦線運動が戦術として採用されたと云ふ處までは判つて居ります。其の前にかういふ事が既に一九二二年頃から佛國グラントリヤン・ド・フランス結社に於て論議されて居つたといふことは、何等一般に關知されないのですが此の結社の年次總會の議事録に書かれて居るので明瞭であります。即ちさういふ思想は十數年前にフランマン結社内でも論議されて居つた。それが一九三六年にコミンテルンの第七回世界大會が行はれ、同じ年にフランスではユダヤ人ブルムが總理大臣になり、人民戦線政府が出来、同じ年にスペインの人民戦線政府が出来ました。即ち一齊に人民戦線運動が歐洲に展開發動して居る。かういふ風に前の組織があつて初めてかういふ人民戦線の宣傳や結成が迅速に世界に行き互るのであるといふ一例を此處に舉げて居るのであります。今度高島屋の思想展覽會にも此の三つの表は美術學校の生徒に依つて非常に綺麗なデッサンで描かれてありますが、これが其の種であります。

ロータリークラブの抗議

一寸問題が起りましたのは表に舉げてあつたロータリークラブであります。ロータリークラブは決して有害なものでないとの抗議が展覽會の結果或る方面から出たさうであります。此處には明瞭に利用せんとする目標と書いてあります。これは向ふが利用するのであります。スパイが利用するのはあら



◎英、米、佛、蘇、思想戰宣傳ノ主要目標及目的概要

第一表 對日思想戰・宣傳（謀略）戰一覽表

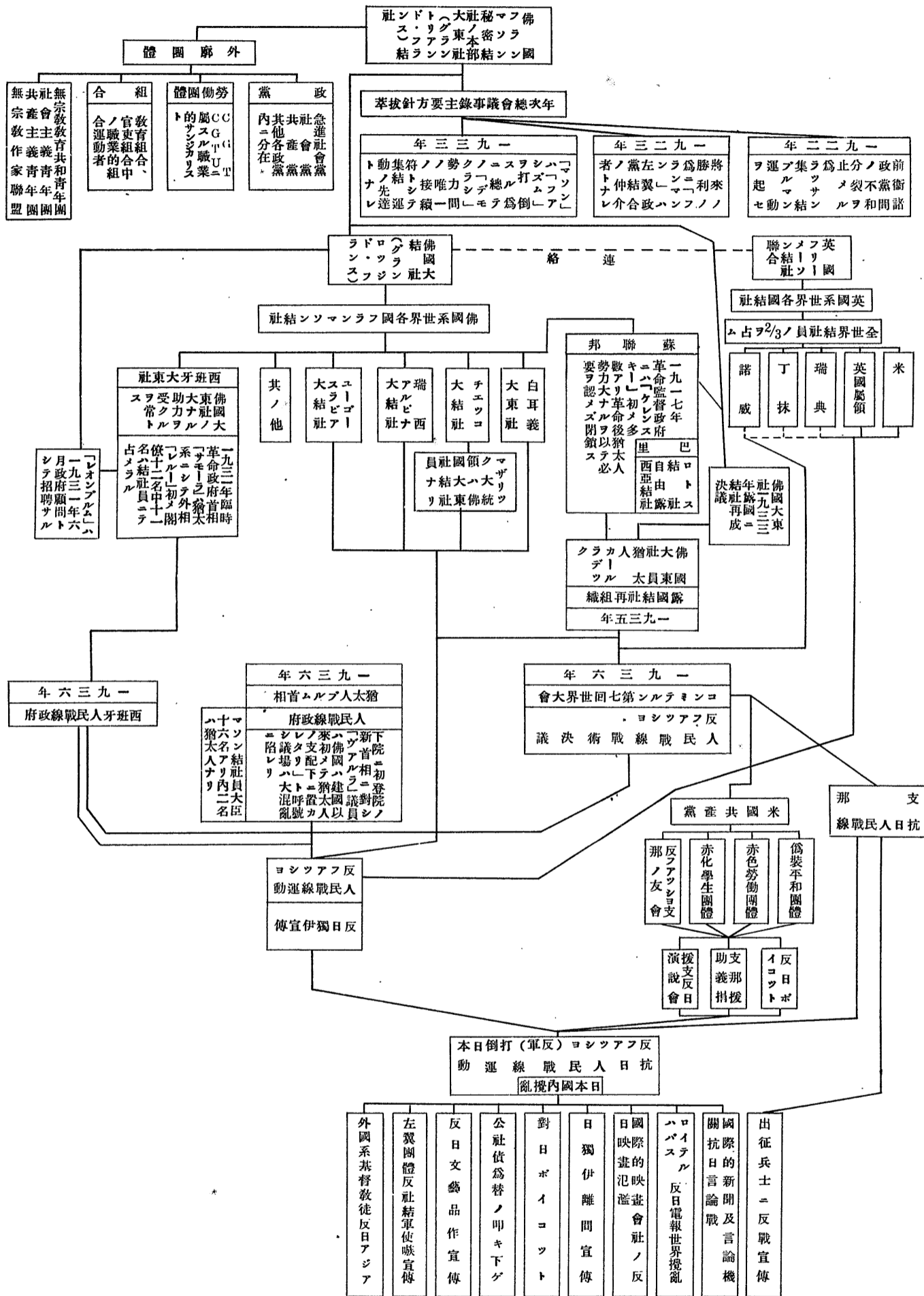
思想戰參考諸表

利用セントラル目標

目的

止阻成達の目戰支對
迫壓展發外對本日

表 二 第
人 民 戰 線 運 動 系 統 概 要 一 覽 表



歐米國民戰線派の主張綜合に依る猶太マンソンの世界征服運動の外貌一覽表

（匿秘在存）王 太 猶			首 頭
（りあ事るせ敗失し集召を之ソレボナ） （ソリドヒンサ）議會老長太猶			部 令 司
社 結 密 秘 （ソソメーリフ） ソソマンラフ			體 團 導 指
（寸移變に常じ應に的目、機時、情國）體團廓外の數多			體 團 行 實
等者義主一第利求、者學名賣、年青慣不放世、リテンイ佻輕、衆大般一智無			るす員動 標 目
（收 買） 力 金 關 機 傳 宣 種 各			關 機 用 使
弟 兄 海 四 等 平 由 自			るすと板看 想 思 心 中
ー シ ラ ク モ デ 義 主 由 自			稱 通
線 戰 民 人			動 運 面 當 語 標
し 對 に 家 國	し 對 に 會 社	し 對 に 人 個	別 手 對
非 國 戰 際	虛 無 政 府 無 府	文 藝 科 懷 無 無 功 唯 個 化 術 學 疑 宗 神 利 物 人	主 宣 義 傳 する
不 國 各 國 戰 際 際 聯 條 會 聯 約 議 種 盟	テ ロ リ ズ ム	關 機 傳 宣 種 各 其 の ス ポー ツ 新 藝 術 ホ ム ン ル ス レ コー ド ラ ジ オ 劇 シ ネ マ ポ ス ター 雜 誌 新 聞 演 講	又 は 利 用 機 關 主 義
<p>主反 階 橫 買 爭 政 黨 義 國 爭 級 行 收 奪 權 爭</p> <p>民 族 祖 國 破 壞 敗 戰 運 動 反 軍 運 動 反 戰 運 動 失 業 者 運 動 帝 王 英 雄 抹 殺 偉 人 テ ロ リ ズ ム ス パ イ 橫 行 革 命 收 買</p> <p>國 策 萬 能 搖 金 力 萬 能 行 政 機 關 橫 行 奪 權 爭 政 黨 爭 奪 權 爭</p> <p>事 勿 れ 主 義 志 士 國 士 消 滅 俗 吏 屬 僚 橫 行 無 氣 力 無 信 念 無 定 極 思 想 否 定 消 極 思 想 拜 金 主 義 道 德 輕 視 義 理 人 情 抹 殺 戀 愛 上 主 義 自 然 主 義 享 樂 主 義 利 那 主 義 外 國 親 愛 思 想 尖 端 好 奇 國 粹 否 定</p> <p>到 達 せ ん と す る 目 標 及 過 程</p> <p>世 界 革 命 (國 和 共 一) 無 氣 力 無 中 心 大 烏 合 衆 の 利 己 制 專 人 ア デ ユ 國 王 太 猶</p>			

0999

ゆるものを利用します。日本にある總ての外國系大會社或ひは商館其の他何でも陰密に利用するのであります。宣傳にも亦同様であります。そこで利用されて居る方は知らないといふこともあり又かくあつてこそ大なる利用價值があるのであります。敵の機關である事が明瞭であれば誰も入らず、從つて外國での結成は不可能であります。ロータリークラブに關しましては、此の前の上海事件の時も米國の本部から、日本の輿論を集めるやうな指令が來て、之に對して正直に答へてやつた者もありませんが、心ある俱樂部員中には憲兵隊に、どうも怪しいと云つて來た者もあり之に關して憲兵司令部からの研究も出て居ります。ドイツ側の情報に依れば最近ユダヤ人側のフリーメーソン結社が「獨伊で彈壓された對策として今度はロータリークラブを利用する」といふ指令を出したと云ふ事を發見したから獨逸政府は國民は總てロータリークラブから脱退すべき指令を發して居ります。(昨年十二月三十一日ロータリー俱樂部の組織禁止令發布) 國外に在るドイツ人も總て脱退して居ります。そこで吾々としてもそれは關心を持たざるを得ない。それで此處に書いてあるのであります、たゞ推測に依る無稽のことを書いてあるのではありませぬ。最近もロータリークラブ員たる一邦人が檄を飛ばして「ロータリー俱樂部のみが總てのものが日本的になりつくある今日國際自由主義的なるは遺憾である。もつと日本的にならねばならぬ」といふ手紙を俱樂部員に配つた事實もあります。看板通りお互のサービスなら宜しいのであります、此方がサービスする許りならば非常に困つたものであります。

(53)

1000

ロータリークラブなるものはこれは米國の一ユダヤ人辯護士が始めたものでありまして、非常に迅速に世界に広まりました。やはり其の背後の母體であるユダヤ系の各團體、フリーメイソン結社及び宣傳機關が中心にならなければ、單に名も無い一辯護士が始めたものが世界的の機關になる筈はないのです。日本の一辯護士が發起して果して世界のものゝ續々と從いて來るか。此處等の考察も頗る必要があると思ふ。向ふは巧みに利用するのが目的ですから利用されて居る人間は御存じないことは當り前であります。要するに單に社交機關と考へて安心して居る事は時節頗る危険であると思へます。

フリーメイソン結社員でも三十三階級あるのですが、初めのアップレンティス(見習ひ)の階級は何が目的だかちつとも分つてゐないのであります。これはフランスで結社を脱退した者が憤慨して書いてある本がありますが、それ等を見ると能く解りません。『私は何故フリーメイソン結社に入り、何故フリーメイソン結社を脱退したか』といふ題で詳しく書いてある。即ち初めは非常に良いものであるといふので入つたが、自分が相當上級の地位になると、初めは政治に關係しないと云ふことを言つて居つたに拘らず、政治問題にも、宗教問題にも關係する、不都合なものであるといふので憤慨して脱退して内情を曝露した本を書いて居るのであります。

八、「ユダヤ人の陰謀と國際スパイ」

どうも標題が可笑しいのですが、これは警視廳の外事課長が付けられた名前でありませぬ。これは昭

和十年九月に警視廳でやつたのですが、情報宣傳を實例を主として平易に説いたものであります。此中にやはりフリーメイソン結社員が、イギリスの爲めに非常になつて、ドイツの爲にならなかつた。それは数字的に言へばイギリス系のもは二百萬もあつた、ドイツに好意を持つてゐる結社員は十萬位しかなかつた。これはドイツの大本營情報部の某少佐が書いた極秘の情報ですが、其の中に書いてあります。此の序文はやはり初めの時の序文と今回の序文とを比較べになつて読んで戴きたい、やはり此の情勢の移り變りが面白く感ぜられると思ひます。

九、日本に於けるユダヤマソン問題發展經過

日本にユダヤマソン問題が問題として採入れられたのはシベリヤ出兵の結果であります。シベリヤ出兵の當時特務機關が現地に於て手に入れた情報、問題の「シオンのプロトコール」も其の當時ロシア人から手に入れたものです。當時之を持つて居つたロシア人はゲー・ペー・ウーに殺され、國內では總て沒收焼却された問題の書物です。それから當時バルチザンが非常に癡猛な暴れ方即ち露西亞人有力者虐殺暴行をやるのはユダヤ人が指揮して居つた。手先は十七八の何も分らない煽動された露西亞のブロ青年である、それでロシア人はユダヤ人を非常に怨んで居るといふ事情が分つたのであります。それが日本國內に猶太禍問題となつて輸入されたのですが、日本の知識階級、西洋學者（主として新會系、例、吉野、厨川、滿川、大竹、新見、木下、八木）はこれ等を猛烈な勢を以て反撃しまして、後にあ

配りしますが、其の中に書いてある方々は、猶太人側に立つて辯護するのが好いと感じておやりになつたのでせうが、事實はユダヤ人の擁護宣傳やフリーメイソン禮讚宣傳になつて居る。それがやはり日本一般の知識階級に反映して居る。そこで防共協定が發表された當時などは日本の主なる言論機關は悉く反對的論説を掲げた一因になつたといふやうなわけで、民間の時局認識と官の方の時局認識が非常に喰違つて居るといふ悲哀を暴露したのであります。その一つの原因はこれ等の有力な反宣傳、つまりこれは獨りユダヤ人の擁護論ではなくて、一般に自由主義とか彼等ユダヤ人の好んで宣傳する色色なフリーな思想——これはドイツでは非常に害があるとして徹底的にやつつたのであります——さういふものの方が極く優勢であつたと云ふ事の明瞭なる證據であると考へられる。従つて取締機關もやはりさういふやうな状況に大體あつたのであります。私の現職に著任した昭和九年頃の状況は、例へば内務省側の調査ではフリーメイソン結社は無害であるといふやうな報告も出て居りました。所が其の無害なものであるといふ斷定の根據を調べて見ますと吾々から見ると甚だ可笑しい。而も報告者の思想背景も考へざるを得ないものがある(執筆者は元牧師)。先程申しました結社の規則だけ手に入れて見て無害だといふのでは何にもなりません。其の由て來つた所、活動の事蹟、第三者の觀察といふものが大事であります。これはやはり思想戰的の眼から見れば當然怪しいものとして見なければならぬのであります。第一に其の會には絶対に日本の取締官憲を近寄らせないといふことは、純然たる共

(56)

1003

濟慈善團體の看板から見ても可笑しい。やはり近寄らせては困るからである。之に對處してやる方が安全であります。最近は獨、伊、西等國民戰線派の情報が優勢となり漸次認識が深められつつあるのは邦家の爲め慶賀すべきであります。

一〇、猶太對策の基調

それは第一に警戒監視機關を設けることではありません。それから向ふが丁度ソ聯に於けるコミンテルンの關係の如き外廓組織を利用する運動でありますから、之に對抗するにはやはり外廓機關を以てやらないと、官として之に表面から向ふのは問題に依つては不利を伴ひ非常にやり悪い、そこで外廓機關を以てやらせる。それから根本方針はこれは日本の國是が示して居るのであつて、八紘一宇の精神であつて、まつらはぬものを總て撫育指導しまつろはせ、共存共榮をやるのが根本であります。併し當面海外より働きかける所の不逞な運動に對しては是は已むを得ない、正當防衛でありますからビシ／＼之を處理する。そこで根本の方針と表面の對策とは違ふ場合もあります。其處等はイギリスの外交を見ましても洵に變通自在であつて、今日の敵は明日の味方になるといふやうな譯で、根本方針は事を利用してイギリスの大を爲すといふにあるのであります。手段は一方に囚はれない、相手に依つては幾らでも手を變へてやるといふ所がイギリス的な遣り方であつて、これが又フリーメーソン結社の運動に就いても同じやうな傾向が多分にあります。

(57)

0001

1004

最近日本の識者間にも日支事變を契機と致しまして非常に猶太問題に關する關心が高まりました。これは非常に喜ぶべき現象と考へて居ります。従來は猶太問題と云ふと喰はず嫌ひ的にユダヤ排撃か、それは聽く必要はないといふやうに極く單純な態度を執つて居つたのが、段々どうも少し可笑しいがあれは一體どうなつて居るのか……

(1) 支那に於ける英國の動向と猶太勢力

例へば支那に於けるイギリスの動きは本國の方針と現地の遣り方とどうも違ふ所があるといふ具合に、段々之に對する關心が高まつて來た。支那に於てはサツスンといふユダヤ財閥が支那に對する財政援助の鍵を握つて居つた。そこで妙に複雑にもなつて來るわけであるといふことも段々世間で言はれるやうになつた。お手許に配つてあるのが昨年十二月東京商工會議所でやりました『支那に於ける英國の動向とユダヤの勢力』といふ講演の速記であります。今迄はかういふ問題に對しては非常に無關心であつた。所が最近はかういふ方面から非常に關心を持つて向うから話して呉れと頼みに來る様になりました。それは日本の貿易、殊に日本に買出しに來る外國人、これは殆んどユダヤ人でありませう。そこで今迄はイギリス人、アメリカ人として扱つて居つたのが歐洲の獨逸を中心とする猶太問題の重大化に伴つて猶太人を知りどうも可笑しいといふことになる。一部の者がユダヤ人問題といふものに眼を付けるとだん／＼問題にせざるを得なくなつて來る。従來はお得意様だから餘り惡口を言

(58)

1001

1005

つて貰つては困るといふ考へがあつたのですが、近頃では餘りお得意さんでもなくなつて、金融的にも困らせられ又色々な日本商品のポイコットを労働團體までも使嫉してやらされる。通信の中にもユダヤの指導者が入つて居るとか何とかいふことが言はれて來たので、だん／＼目が覺めるといふ現象が現はれて來たのであります。

(ロ) 支那を第一線とする抗日經濟戰の進展

それからお手許に配つてございますが、昭和十二年四月即ち未だ日支事變が始まらない前の執筆ですが、『支那を第一線とする抗日經濟戰の進展』があります。これは最近支那のビルマ鐵道の借款を英國が拒否したといふ新聞電報があり、それに依つて英國は支那に對して最早積極的に援助しなくなるのではないかといふ觀察が行はれるやうになりましたが、其の鐵道計畫の詳しい事が此處に書いてあります。これが若し此の儘十二年後に實現したら太平洋と印度洋が鐵道で繋がります。支那の奥地には自由に鐵道で物資が入ることになります。イギリスの極東に於ける國防、かういふものが非常に強化されます。例へば香港を封鎖されても背後の鐵道に依つて印度に通ずる、それは鐵道のみでなく自動車道路の完全なものが出る、奥地の物資は段々開發されて來る、段々自給自足的になつて來る。同時に此の鐵道は國防的觀念から作られて居る、例へば停車場がある所では地下室になつて居る、それには現地のサツスン財閥が結局現金を出してやることになつて居つたのであります。

(ハ) 極東猶太人會議に就いて

お手許に配つてあります「極秘」書類の中に「極東ユダヤ人代表會議」といふのがありますが、かういふ會議が昨年十二月二十六日から二十八日まで行はれたのです。これで非常に面白いことには從來滿洲、北支に居つたユダヤ人は寧ろ日本の官憲を敬遠して居つたのでありますが、今度は自ら團體を作り（今迄は白系ロシア人團體中であつた）猶太民族と名乗りを擧げ向ふから積極的に日本に依存して反共の目的を以て日本と協力する、それだから日本も保護して呉れと申出て來たのであります。それは一番終ひに面白い情報が一つ載せてありますから之を御覽になつて戴きたい。五十四頁ですが、上海猶太自治協會長といふと上海在留猶太人の一指導者であります。勿論ユダヤ財閥と密接な繋がりがあるので、之を見ますと『又英國としても日本と戦争して東洋の植民地を失ふやうな勇氣は持つてゐないのみならず、對日本英國の輿論は本國の政治問題のみでは決定するものではない、即ち極東各地の植民地に於ける貿易と經濟及び財政力（ユダヤ資本團の事業を意味す）を無視しては現在の英本國は國家の存亡に係る重大動向を決定するやうな實力も勇氣もあり得ない、支那の爲政者の言ふ「戦争を解決する鍵はロンドンにある」といふ意味は英國の力を除き如何なる他國の力を以てしても日支戦争は解決出來ぬといふことで、之を實質的に言ひ換へれば英京ロンドンに本部を置く極東ユダヤ資本團の意嚮を無視しては英本國は總ての對日態度（交戦も調停も）を決定する實力を持ち得ないといふ意味を

(60)

1007

現はして居るのである』かう云つて居るのであります。これは實際偽らざる所であり、又從來日支の離間的宣傳をやつて居つた極東に英國の權益を代表して居るユダヤ系の有産階級が、最早日本を度外視しては何事もやり得ないといふやうな、認識の一步手前まで行つて居るといふ風に私等は判断出来るのであります。之には色々な理由もありますが、時間がございませぬのであつたは此の刷り物を讀んで戴くことに致します。

(二) 猶太對策の基調

第一に警戒監視に當る恒久的機關が必要であります。たとへ事變が終りましたも、極東日本の勢力範圍内には猶太民族存在し、特に支那對策上不離の關係に置かれ其の背後に英米佛國並びに多數の猶太民族を有するソ聯の存在する以上此の問題は永久に重視すべきものであります。尙ほ思想的に見れば、人民戰線的思想と國民主義全體主義的思想とは現状では永久に鬭争する運命に置かれ前者の背後には猶太民族あり後者の最も思想中心的存在である皇國とは、根本的に相容れざる存在であり、従つて之れが思想的克服を完成するは皇國國體の尊嚴宣布の上にも緊要なるのみならず、又皇國の存在理由であると考へられるからであります。經濟問題に就いても亦、日本は金融的にも、海外貿易上からも多大の交渉を持ち又將來も然りであるのであります。尙ほ對策實施上には外廓機關を必要とする事は前述の通りであります。第二に對策の根本方針は當然國策に沿ひ國是に従ひ公明正大、八紘一

(61)

0001

1008

宇的であり包容的でなければなりません。第三の當面施策は對手の出方に依つて時に峻烈なる膺懲を加へる事は打算功利的猶太勢力を却つてまづろはしむる捷徑である場合多きを過去の實例に依り銘記するを要するのであります。従つて之れが實行機關たるべき警戒監視機關及び外廓機關は絶対に且つ永久に必要なのであります。此等無くしては結局常に彼等の思想戰經濟戰力に壓倒せられ、已むを得ずして武力を常に行使せざるを得ない不利を伴ふに至るのであります。

結 語

以上述べました如く最近猶太問題といふものが國策としても對猶太策といふものをちやんと決めて置かなければならないといふ事になり必要な手段が取られつゝあります。故にそれ等に對してやはり皆様方の各々の立場から御研究が必ず必要になつて來ると思ひます。そこで貴重な時間の割愛を得まして今日フリーメーソンを中心として敢て卑見を開陳した次第であります。尚ほ配付致しました參考資料は各所屬廳に保管の上成るべく多數の方に回覽せられ且つ利用せられん事を切望致します。御靜聽を感謝します。終(一三、二、二四講演)

別紙第一

英國に於ける反日國際大會に就いて

一、同盟電に依る國際平和運動聯盟主催「日貨排斥、對支援助國際會議」出席者顔振れの系統

猶 太 人

國際聯盟系

フリーメイソン系

アーサー、ソルター

同上

エリオ(佛下院議長)

(前國聯經濟部長)

セシル 卿

コット(佛 商 相)

(英國國際聯盟協會長)

「ジュー」労働總同盟書記長
宋慶齡(孫文もメイソン)

二、支那側は右會議を國際和平會議と呼稱せる所昭和十一年十一月十四日上海市に於ける世界和平大會中國分會組織準備委員會開催當時の信憑すべき情報摘要左の如し

(63)

(イ) 世界和平大會本部

エルサレム市

本部より中國派遣使節として塊太利猶太人ジエツファ氏來支策動す

(ロ) 當時英米支に於ける贊成者(○印猶太人なる事明瞭なるもの)

○リトス・ロス博士

英
リチャード卿

オーガスタ卿

- (ハ)
- 世界和平大會趣旨
- 當時同會使節の宣傳せる所は
- (一) 年一回又は必要に應じ大會を召集し
- (二) 支那問題を中心に宗教文化政治經濟を討論して武力闘争に依らず政治的に和平解決せんとするを目的とすと稱す
- (ニ)
- 中國分會の決議案
- (一) 條約遵守
- 米
- モントガメリー(財閥)
- マイヤース
- スチムソン
- タフト
- ウオルフ(クイーンロニア會社首腦)
- 支
- 林 森 馮玉祥
- 孔祥熙 蔡元培
- 吳鐵城 郭泰祺

(64)

1011

- (二) 軍備縮少と軍器製造廢止
 (三) 國際聯盟の強化(註 猶太系勢力増大を招來する結果となる)
 (四) 侵略國に對する制裁
 (五) 國際聯盟内に常設委員會を設け世界和平大會と聯絡す
 (六) 中國分會は國際情勢——戰爭的局面を緩和是正すべく世界和平大會を召集する權利を保持す

(ホ)

一 昨年上海方面に於ける本會目的に對する消息通の觀察は左記の如し

三、備考

- (一) 英米兩國の經濟的及び白色人種的關係を利用し對極東政策を一致せしめ
 (二) 極東に於ける彼等の利益擄取を安全ならしむる爲めの排日工作實施上の連絡機關とす

(65)

(イ)

大體に於て國際聯盟猶太系勢力を中心とするフリーメイソン系有力者を網羅せるものなる事は前記諸號を通じ略々明瞭なり

従つて其の世界的宣傳效果は極めて大なるものあるべし

最近迄英國及び上海に於て排日策動は猶太系の内左翼を主とせる所今回は聯盟を中心とする政治勢力が參加せる事は重視すべき動向なりと觀察せらる

(ハ)(ロ)

F101

1012